

簡単マニュアル

「ライフサイエンス英語論文例文辞典」(以下「本例文辞典」という)は、各項目上にカーソルを置くだけでその項目の機能に関する簡単な「ヒント」が表示されますので、初めてご使用の方でも殆ど問題なく操作することが可能です。

オンラインヘルプでは、上記「ヒント」を補い、不足している点について詳細な説明をしていますので、必要に応じてそちらをご覧ください。操作に慣れ、ヒント表示が鬱陶しく感じられたら、ヒント表示をさせなくする事もできますので、「カスタマイズ」で設定下さい(29頁参照)。

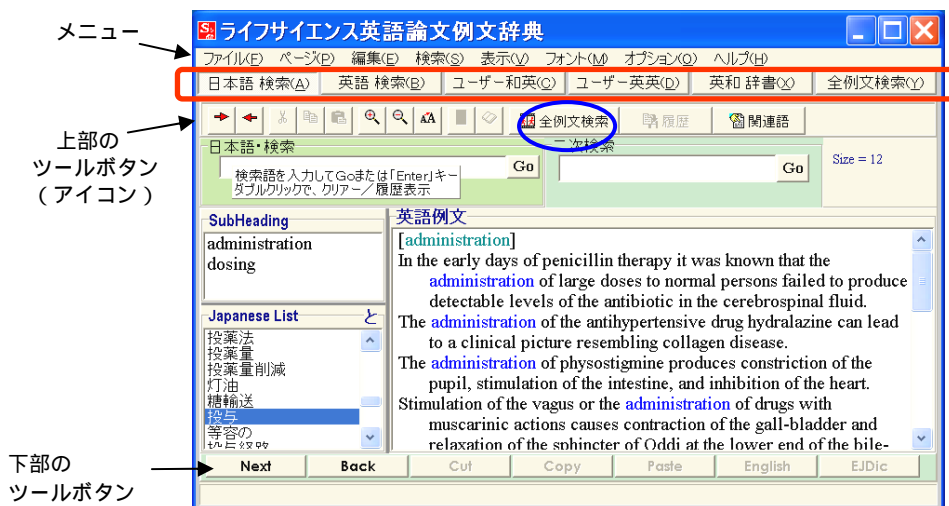
以下は、操作法の簡単な説明です。

1. 各ページの表示

「本例文辞典」は下記の7つのページから構成されています。なお、本例文辞典を立ち上げた直後は[日本語検索辞書]ページが表示されます。好みのページから開始する選択ができるようにしました(28頁参照)。

日本語検索ページ、 英語検索ページ、 ユーザー和英編集ページ
 ユーザー英英編集ページ、 英和辞書ページ、 全例文検索ページ

各ページはタブ(下図の四角で囲まれた部分)をクリックすると表示されます。図17は[日本語検索ページ]を開いた場合を示しています。



【図17】

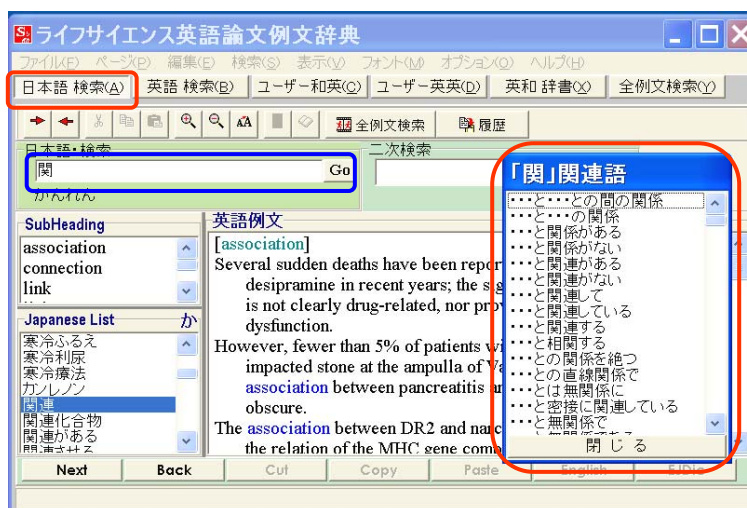
2. 検索方法

2-1. 日本語検索ページ

[検索]

- ・ まず検索語欄に表示されている語を消去します（マウスダブルクリックで消去）。
- ・ 「検索語」欄に漢字・かな・カナ・英数字を含む語を入力し「Enter」を押す ないしはその右側の「Go」ボタンをクリックすると、[Japanese List] [SubHeading] [英語例文] [関連語]が表示されます（関連語の表示の有無はカスタマイズできます。27頁参照）。
- ・ 「検索語」欄内の語句を含む語が、「関連語」として別枠のウィンドウに表示されま
す（下図右側四角で囲った部分。入力欄に「関」と入力した際の例を示しています）。

例えば、「薬」で検索した場合、「鎮痛薬」「農薬」「麻薬性の」「薬理学」など「薬」を含む含有語がすべて一覧となって現れます。思うように検索できない場合には、「大」「小」「痛」「・・・」など簡単な語句を入力してみてください。



【図 1 8】

- ・ 「検索」欄に全てひらがな入力しても検索ができます。これまでのバージョンのように「ひらがな」切り替えボタンのクリックなどは必要なく、自動的に認識いたします。
- ・ 「Japanese List」には、登録されている全ての日本語項目が表示されます。いずれかをクリックすると、その日本語に対応する英語例文が表示されます。
- ・ 英語例文は、緑青色に着色された「SubHeading」毎にまとめられて表示されていますが、それらはSubHeading欄に一覧表示されています。
- ・ 「SubHeading」一覧の中にある語句をクリックすると、英語例文中の対応する部位にカーソルが移動します。
- ・ ユーザーズ和英辞書を作成している場合には「標準辞書」と「ユーザーズ和英辞書」両方に検索語が存在する際には、英語例文が同一ページに表示されます。この場合、「ユーザーズ和英辞書」が優先表示されます。

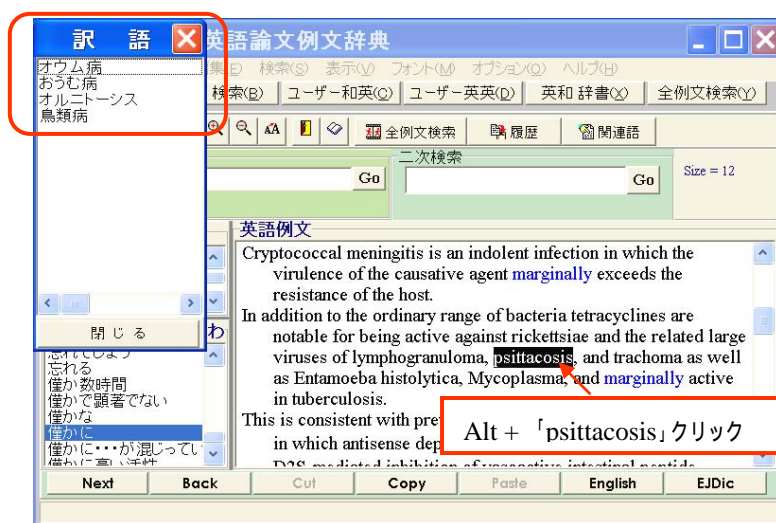
「関連語」リストに関して

- ・「関連語」リストの単語をクリックすると、その単語に関する例文が表示され、現在の関連語リストはそのまま保存されます。
- ・「関連語」リストの単語を [Ctrl] キーを押しながらクリックすると、現在の関連語リストは破棄され、選択された単語に関する関連語リストが作成されます。
- ・「関連語」のウィンドウは、一番上のバーをクリックしながら望みの場所までドラッグして移動させることができます。
- ・「関連語」を表示させたくない場合には [カスタマイズ] で設定できます(2 7 頁参照)。
- ・「関連語ボタンをクリックした時のみ関連語リストを表示」に設定して「関連語」がある場合には、ツールバー欄に「**関連語ボタン**」が表示されます。関連語を表示するには、この「関連語ボタン」をクリックします。

[その他]

- ・ ツールバーの「履歴ボタン」をクリックすると、それまでに検索された検索語のヒストリー一覧が得られます。そのいずれかをクリックすれば、それに対応する英語例文が再び表示されます。何度も同じ単語をキーボードより入力せずに済みます。
- ・ 現在リストに表示されているレコードの次のレコード(前のレコード)に移行させたい時は、画面上ないしは画面下にある [Next] ([Back]) を押してください。
- ・ 英語例文欄の英単語の日本語訳を知る。

[Alt] キーを押しながら、マウス左ボタンで英語例文中の任意の単語をクリックすると、その単語の日本語訳が表示されます。

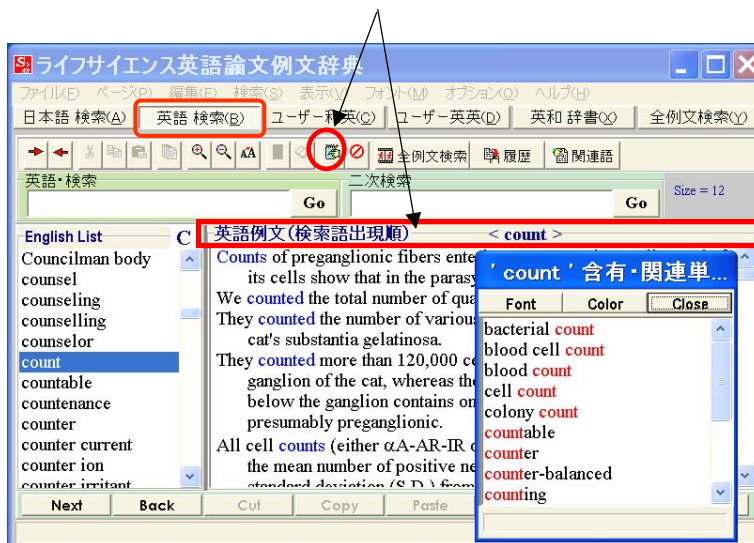


【図 1 9】

2-2. 英語検索ページ

- ・ 「検索・英語」 に検索したい英単熟語を入力し [Enter] キーを押すか、右隣の「Go」ボタンをクリックすると、「英語検索標準辞書」と「ユーザーズ英英辞書」の中から該当項目を探し出します。
- ・ 「English List」欄のスクロールを移動させ英単熟語をクリックしても同様に英語例文を表示します。
- ・ 英語例文が表示されると同時に、関連語リストが表示されます。図 2 0 のように、検索語を含む語（たとえば **count** を検索欄に入力した場合、countable、cell count など）がすべてリスト内に表示されます。
- ・ 英語例文の表示方法は「検索語出現順」と「文章長さ順」の二通りあります。英語例文（検索語出現順）ないしは英語例文（文章長さ順）と書かれている部分を、マウスでクリックする度に交互に表示されます。

例文の表示「検索語出現順」と「文章長さ順」を切り替えるには、
タブをクリックするかアイコンをクリックして下さい

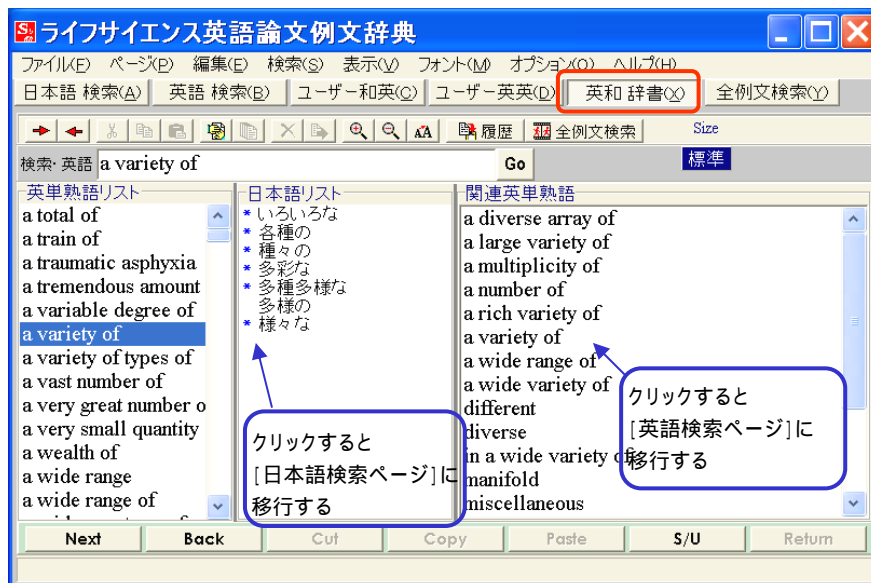


【図 2 0】

「関連語」リストに関する取り扱い、「ユーザ - 辞書」の表示等に関しては、日本語検索ページの場合と同様です（19、20頁参照）。

2-3. 英和辞書ページ

[検索・英語] に検索語 (英語) を半角英数字で入力し、 [Enter] キーを押すか、右隣の「Go」ボタンをクリックすると、その英単語の「日本語訳」および「関連英単熟語」が表示されます。



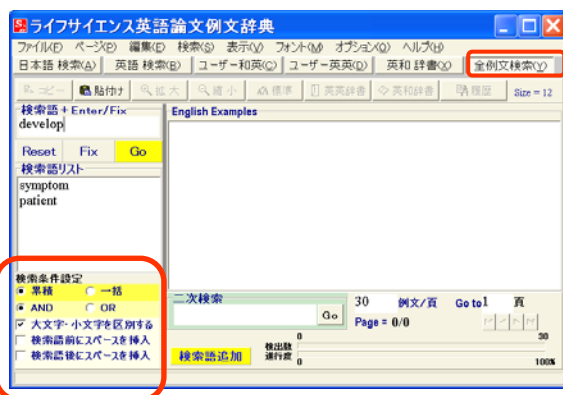
【図 2 1】

- ・ 「英単語・熟語リスト」中の語をクリックするとその英単語の日本語訳および関連英単熟語が表示されます。
- ・ 「日本語リスト」中の *印が付いている単語をクリックすると、[日本語検索ページ] に移行することができます。
- ・ 「関連英単熟語」リスト中の語をクリックすると、「英語検索ページ」に移行し、英語例文が表示されます。
- ・ 「関連英単熟語」リスト中の語を、[Ctrl] キーを押しながらクリックすると、「全例文検索ページ」に移行します。
- ・ 「ユーザーズ英和辞書」を追加したり編集する場合には、ツールボタン | 「S/U」で切り替えます (図 2 1 参照) 。

2-4. 全例文検索ページ

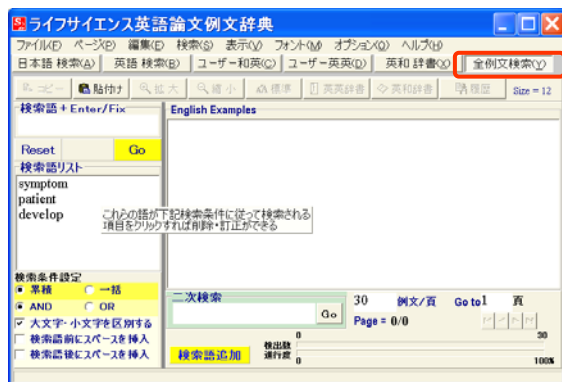
検索語欄に入力した英単・熟語を含有する例文を全データベースの例文の中から探し出し、検索結果のすべてを表示させます。工夫次第で種々の目的に応じた検索が可能です。日本語検索ページや、英語検索ページで十分な数の例文が探し出せない時など、この全例文検索ページをご利用下さい。

- ・ 「**検索語**」欄に英語を入力後、**Enter** を押す あるいは **Fix** ボタンをクリックします。これを繰り返せばいくつでも検索語を入力することができますが、検索語の数の増加につれ検索に要する時間は増大します。
- ・ 検索語を入力し、検索語欄下の [**Go**] ボタンをクリックします。
- ・ 「**検索条件設定**」はまず、「**累積**」か「**一括**」かを決めます。「**累積**」を選択した場合、画面下方に設定欄（例文／頁）があって、そこで設定した数の例文が検出されると、それを1頁として扱い、表示します。多数の例文が検出されることが予想される時などは便利です。一方、「**一括**」は全例文を検索し終えてからそれを1頁として表示します。次いで、「**AND**」検索か「**OR**」検索かを選択します。
- ・ その他、各自の必要に応じて「**大文字・小文字を区別して検索**」するかも選択します。区別しないときはチェックをはずします。完全一致検索を行うため、単語の前後にスペースを入れたり、入れなかったり、必要に応じて選択します。



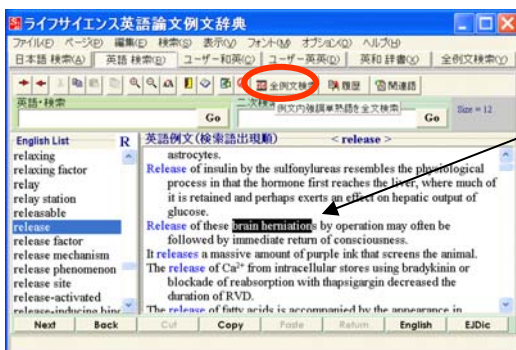
【図 2 2】

- ・ **例文／頁**で示される数の例文を検索が終わると、それが画面に表示されます。
- ・ 同じ検索語をさらに続けて検索するには [**Go**] ボタンをクリックします。

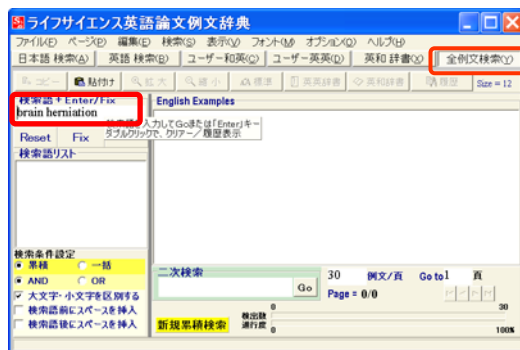


【図 2 3】

- ・ 検索語は熟語でも検索可能ですが、記号 (. . .) とベキ乗表示 (10²³ など) は検索されません。
- ・ 検索の途中で、いくつか前のページに戻って調べたい場合には、[Go to 頁] 欄に希望するページ数を入力し、「Enter」キーを押します。
- ・ 別な検索語で検索したい場合には、ツールボタン[Reset] を押した後、「検索語」欄に再入力します。
- ・ **履歴**ボタンをクリックすると、これまでに検索語リストに表示された内容が保存されますので、好みのものを選択し、検索条件などを変更して再検索ができます。
- ・ 現在画面に表示されているレコードの中での検索は「二次検索」欄に検索語を入力し、右側の「検索」ボタンを押します。
- ・ 日本語検索ページなどで、マウスで**英語例文中の熟語を選択(強調表示)**してから **全例文検索 ツールボタン**をクリックすると「全例文検索ページ」へ移行し、「検索語」欄に貼り付けられ、大変便利です。



選択 (強調表示) してから
「全例文検索」ボタンをクリックしてください



【 図 2 4 】

- ・ 通常、本例文辞典は他のアプリケーション、例えば MSWord などのワードプロセッサと併用しても、何ら問題は生じませんが、一部のソフトウェア (「 DDWIN 」, 「 クイックアドレス 」) には、全例文検索ページで、英語例文が表示されないなどの不具合を起こさせるものが確認されております。このような状態の時は、そのソフトウェアとの併用を止めるか、

メニュー | オプション | 他アプリケーション併用時のエラー回避を 「 試みる 」 に設定すると、実行スピードの低下が若干起こりますが、正常に機能するようになります。

3. ユーザーズ辞書編集（和英、英英）

- ・「日本語検索ページ」「英語検索ページ」と同じスタイルで、ユーザー独自の和英例文検索辞書を作成・編集します。
- ・ユーザーが英語学術論文を書くに当たって、標準辞書に未収録の項目や、様々な例文のうち、自己の学問領域に、より適した例文が早い順番で検索・表示されるようにしたり、例文を加えたり、不要となった例文を削除することなどができます。ある論文を全ページ収録することも可能です。
- ・「メニュー | ファイル | 開く、名前を付けて保存」などが利用できます。
- ・「英和辞書ページ」でもユーザーズ辞書を作成することができます。
- ・ユーザーズ辞書はユーザーが直接データベースに書き込み、削除等を行うため、不注意によるデータベースの破壊など、いろいろの危険を伴います。ヘルプの「ユーザーズ辞書共通の注意」をお読みのうえ、別のディレクトリーを作って、常に最新のバージョンのものを保管するよう心がけてください。ファイル名は
「ユーザーズ和英辞書」が UserJe5.DB、UserJe5.MB、
「ユーザーズ英英辞書」が UserEE5.DB、UserEE5.MB、
「ユーザーズ英和辞書」が UserEJ5.DB、UserEJ5.MB です。

不明な点は弊社までお問い合わせ下さい。

- ・ユーザーズ辞書作成に関する詳細は、オンラインヘルプの「ユーザーズ和英編集ページ」あるいは「ユーザーズ英英編集ページ」、「ユーザーズ英和辞書の編集(Q&A)」を参照してください。新しいレコードを作成するためには、画面上部のツールバー、あるいは下部のツールボタン [NewPage] ボタンを押します。必要な事項を入力し、必ず「Save」ボタンをクリックしてください。
- ・ユーザーズ辞書に入力しますと、自動的にリストが作成されます。ユーザーズ辞書のリストの並びを「アルファベット」「あいうえお」順に並べ変えるには、例文辞典をいったん終了し、「スタートボタン | すべてのプログラム | 英語論文例文辞典5 | Utilityツール」を使用します。

Utilityツール を開くと図 2 5 が表示されますので、ソートしたいページのユーザーズ辞書のソートを選択します。



【図 2 5】

4 . その他

4-1. 便利な使用法

I. 英語例文欄の英単語の日本語訳を知る。

[Alt]キーを押しながら、マウス左ボタンで英語例文中の任意の単語をクリックすると、その単語の日本語訳が別フォームに表示されます（20頁参照）。

・ 英和辞書検索ページへの移行。

1つの単語でなく、熟語を検索する場合は、マウスで英語例文中の熟語を選択（強調表示）してから、ファンクションキー [F9] または下部ツールボタン「EJDic」を押しますと、英和辞書ページに自動的に切り替わり、その熟語の日本語訳が表示されます。もちろん1つの単語の場合でも可能です。元のページ・位置に戻るには [Return] をクリックします。

II. 英語例文欄の英単語・英熟語に関する例文を更に調べる。

（英語検索ページへの移行）

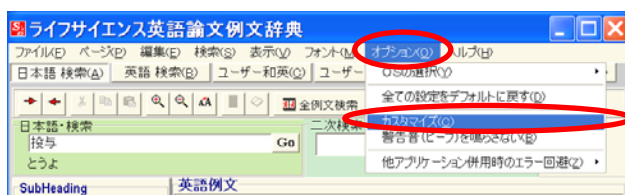
・ [Ctrl] キーを押しながら、「英語例文」内の調べたい英単語を、マウスで左クリックすると、自動的に「英語検索ページ」に移行し、その英単語に関する例文が表示されます。この場合、元のページ・位置に戻るには [Return] ツールボタンをクリックします。

・ 「英語例文」内の英単熟語を強調表示してキーボード上のファンクションキー「F8」を押すか、画面ツールボタン「English」をクリックしても、その英単熟語に関する例文が表示されます。この場合も、元のページ・位置に戻るには [Return] をクリックします。

4-2. カスタマイズ

メニュー | オプション | **カスタマイズ** でユーザーの好みに応じて、種々の設定を変更できます。

変更した設定をすべて元に戻すには **メニュー | オプション | 全ての設定をデフォルトに戻す** をクリックしてください。インストール直後の設定に戻ります。

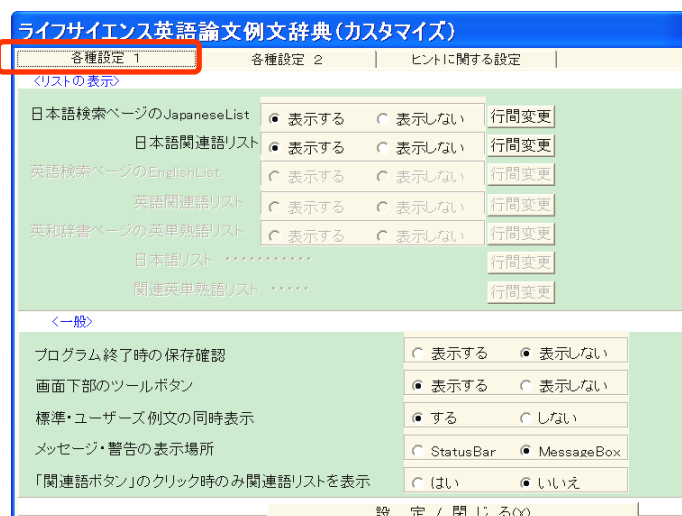


【図 2 6】

[各種設定 1]

< リストの表示 >

- 日本語検索 英語検索 英和辞書ページの「関連語リストの表示の有無」、「リストの行間隔」を設定できます。変更させたいページを表示させながら、各種設定 1 を開いて変更してください。



【図 2 7】

< 一般 >

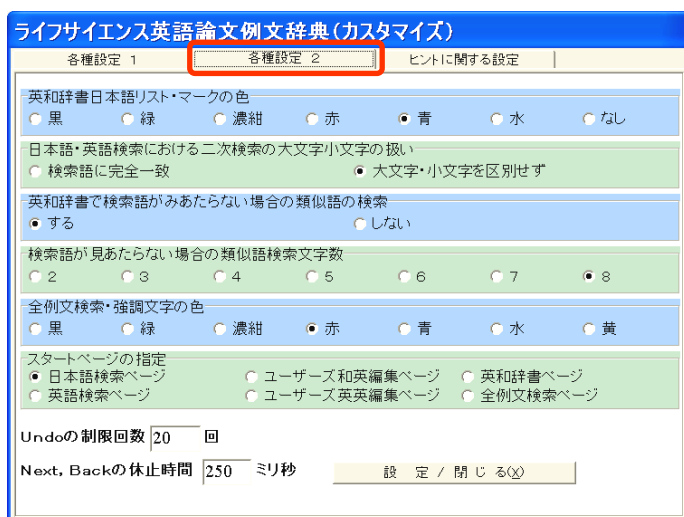
- 「プログラム終了時の保存確認」をするか、あるいはしないかを設定できます。デフォルトは「保存確認をしない」に設定しており、プログラム終了時に、関連語リストの位置やフォントなどを自動的に保存し、次回にも同様に使用することになります。
- 「画面下部のツールボタン」の表示を「する」「しない」を選択できます。「画面下部のツールボタン」と「画面上部のツールボタン」の機能上の違いは殆どありませんが、唯一の違いは、各ページにおける「画面下部のツールボタン」の「Next」と「Back」

は、押し続けると、持続的に「Next」ないし「Back」が継続することです。

- ・ 「標準・ユーザーズ例文の同時表示」では、ユーザーがユーザー独自の辞書を作成した場合に、それを標準辞書と同一の画面に表示させるか、あるいは独立に表示させるかを選択します。
- ・ 「メッセージ・警告の表示場所」では、プログラム実行中に表示させるメッセージや警告を、「メッセージボックス」か「ステータスバー」いずれかに表示する様に選択します。
- ・ 「関連語ボタンをクリックした時のみ関連語リストを表示」は、**関連語を表示させたいが毎回自動的に表示させるのは鬱陶しい**と思う場合に便利です。

[各種設定 2]

- 「英和辞書日本語リスト・マークの色」
- 「日本語・英語検索における二次検索の大文字小文字の扱い」
- 「英和辞書で検索語が見当たらない場合の類似語の検索」
- 「検索語が見あたらない場合の類似語検索文字数」
- 「全文検索・強調文字の色」
- 「スタートページの指定」
- 「Undo の制限回数」
- 「Next,Back の休止時間」 が設定できます。

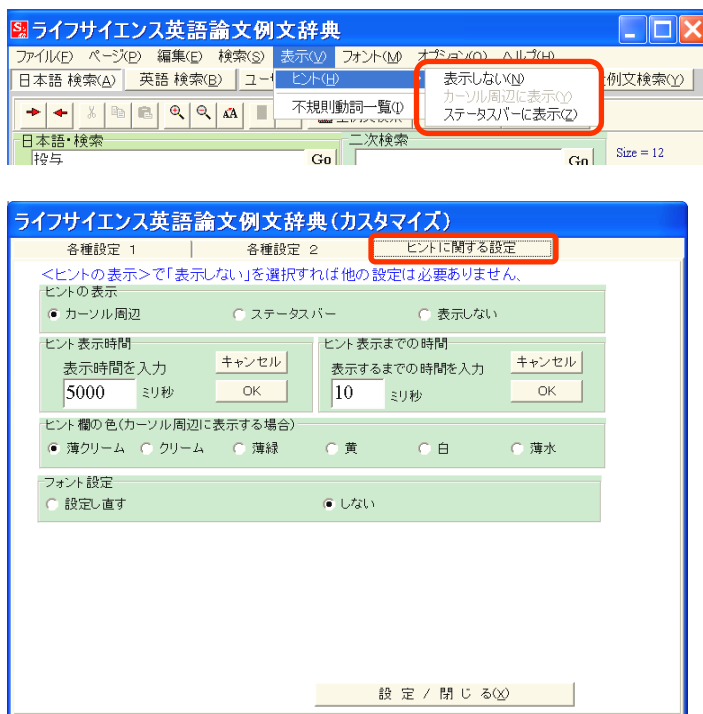


【図 2 8】

- ・ 「検索語が見あたらない場合の類似語検索文字数」(英和辞書ページ) 検索語が見あたらない場合、最初の何文字が合致する語を検索するか、その文字数を選択します。
- ・ 「スタートページの指定」プログラムを立ち上げたときにどのページから開始するかを指定します。
- ・ 「Undo の制限回数」ユーザーズ編集ページにおいて例文欄の Undo 操作が何回まで可能かを選択できます。

[ヒントの表示の設定変更]

デフォルト設定では、ヒントをカーソル付近に時間を長めに表示させるように設定しております。本例文辞典の操作に慣れて、ヒント表示を鬱陶しく感じたら、設定を自由にご変更下さい。



【図 2 9】

- ・ ヒントの表示の有無、場所、表示時間、ヒントを表示するまでの時間、フォント、ヒントをカーソル付近に表示する際のヒント欄の色を設定します。
- ・ ヒントを表示させる場合は、「ヒントの表示」欄で、「カーソル周辺」ないし「ステータスバー（画面一番下）」のいずれかを選択します。
- ・ ヒントを表示させない場合は、「ヒントの表示」欄で、「表示しない」を選択します。この場合、以降の項目は表示されなくなります。必要に応じて「オンラインヘルプ」をご活用ください。

株式会社 カイネート

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-5-7

高砂建物ビル 7 F

Tel: 048-814-1300 Fax: 048-814-1318

e-mail: support@kainate.co.jp

URL: http://www.kainate.co.jp